

Volunteer Center

ボラセンだより



編集・発行
東金市 ボランティアセンター
〒283-0005
東金市田間421番地
ふれあいセンター 2F
☎ 0475-52-5198
FAX 0475-52-8227



togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp
http://www.togane-shakyo.jp/

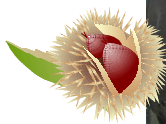
ボラセンだより 第21号 2011年10月発行

楽しく参加しました。 夏休みボランティア スクール!!

この夏休み、子ども達はボランティア活動に参加して、地域の良さや人に喜ばれる楽しさなどを体験しました。

「体験」

佐々木 琴音



わたしは、はじめてボランティアをしました。わたしがやったことは「カンつり」です。「カンつり」のたんとうは清宮さんでした。とてもやさしいふうでした。カンつりをしに人がきてくれたとき、とてもうれしくもちになりました。いつもだったら、ぎゃくのたちばになるなともいいました。

その次は「ぼ金」をやりました。こんかいのじしん、つなみで家をなくした人もいたので、わたしはともかわいそうだなと思っていたし、なかでできることはないかとも思いました。とてもやさしい人たち、おもしろい人たちとぼ金をしました。わたしは、「はやくとどく」といいたく思いました。また、こういうのがあったらやりたいなと思いました。

「ボランティアを体験して」

麻田 美希



私は学校からの手紙でボランティアをしました。初めはあまり興味がありませんでした。けれどお母さんに「やってみれば？」と言われたのでやってみる事にしました。オリエンテーションの日、車いすの押し方や乗る人になって車いすを体験しました。意外と乗る人にも気をつける事がありました。

ボランティアの当日、私は「どんな人とやるのかな」というきんちょうと楽しみな気持ちでまわっていました。清宮さんというやさしいご夫婦とやりました。缶つりは、目立たない所にあつたけど、たくさんのお客さんが来てくれました。私は、「ボランティアをやって良かったな」と思いました。またボランティアをやりたいです。

ほとんどの方が初心者！

～東北関東大震災義援金活動～



震災直後、3月からサンピア東金さんのご理解の下、街頭募金活動を半年間にわたり続けてまいりました。

9月でその活動をひと段落とし、右記の通り報告します。

初めは恥ずかしそうに・・・でも最後には大きな声で呼びかけてくれた皆様、本当にありがとございました、そしてお疲れ様でした。「参加して良かった」と言って下さった暖かい心と一緒にこの義援金が有効活用されますよう祈ってやみません。ボランティアセンターでは相談から連絡調整、活動までこの運動に協力し、一連の流れを共にしました。ボランティアセンターとしてもこの運動を経験できたことを、今後に活かしたいと思います。

	参加人数	募金額
3月	22人	276,188円
4月	10人	61,615円
5月	21人	131,817円
6月	13人	92,867円
7月	15人	82,170円
8月	2人	27,635円
9月	8人	6,715円
合計	91人	679,007円



助成情報



●東日本大震災被害患者支援基金

(NPO法人

全国骨髓バンク推進連絡協議会)
東北地方太平洋沖地震等での被災、
もしくは福島原発の事故に伴い避難中
の造血幹細胞移植の対象疾患の患者と
その家族で、治療に必要な財源確保が
困難な方を対象。

●平成23年度社会福祉助成

(公益財団法人損保ジャパン記念財団)
東日本地区に所在し障がい者の在宅福
祉活動を行う団体・法人格を取得して
いる団体、あるいは取得を目指してい
る団体に対し、自動車購入費の助成。

●災害ボランティア・

NPOサポート募金助成

(社会福祉法人中央共同募金会)
東日本大震災で被災された人々を支援
するボランティア活動全般に対し助成。
既に活動が終了した部分についても
さかのぼって応募可。

※詳細は

ボランティアセンターまで

第20回 ボランティア
フェスティバル TOKYO

11月12日(土) 12:00～ 両国国技館ほか

11月13日(日) 9:00～ 青山学院大学ほか

☆大会テーマ:

「市民(わたしたち)がつくる、
強くしなやかな社会」



①シンポジウム ②分科会 ③フィールドワーク

参加費: 3,000円

詳細は 東金市ボランティアセンター

または フェスティバルのHPへ

福祉教育サポーター養成講座

福祉教育等で学校などへ行き、車いすの使い方
や高齢者疑似体験の方法などをレクチャーして
下さる方を養成することを目的としています。
体験などを通して、まずはお気軽に
参加して下さい。

平成23年10月29日(土) 10時～12時

会場: ふれあいセンター多目的室

講師: パラメディカル(株)

教育研修部長 木村正雄さん

内容: 車いすの操作&体験

高齢者疑似体験

対象: 地区ボランティア・興味関心のある方

定員: 30名

参加費: 500円

持物: 動きやすい服装

申込み・問合せ

東金市ボランティアセンター ☎ 52-5198



ボランティア募集

●子どもたちとの
遊び相手ボランティア

場所: 子ども支援センターぽけっと

日時: 毎週月曜～金曜 15時～17時

土日も営業しているので、土日に

ボランティアをしてくださる方大歓迎

内容: 障がいを持たれている子どもたちとの
遊び相手など

問合せ: ちば地域生活支援舎

子ども支援センターぽけっと

☎ 50-1081

とうがね社協ホームページリニューアル

<http://www.togane-shakyo.jp/>

ボランティアセンターの情報も掲載中!!



ボランティアセンターから



「ボラセンだより」第21号いかがでしたか?
ご意見やご感想をぜひお聞かせ下さい。
「お知らせ」や「情報」などの原稿も
お待ちしております。

東金市ボランティア・市民活動センター

☎ 0475-52-5198 FAX 0475-52-8227

感想やお便りは
メールでも OK! です。

togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp



毎年十月の第一土曜日に開催される茨
城県土浦市の花火大会。全国の花火師
が集まり、その技や花火の美しさを競
います。花火そして毎年同じ宿に泊ま
り、この時期だけ顔を合わせる皆さん
との会話が楽しくて、かれこれ十七年
出かけています。震災の後だけに、開
催も危ぶまれましたが、「こんな時だ
からこそ、元氣を出そう」と花火師達
は声を上げたそうです。八十万人も
人が集まり、慰霊の花火を合図に黙祷。
花火師の意気込みが感じられる素晴
しい大会でした。元氣なニュースが一
つでも被災地に届くと良いと思いま
す。(PCO)

つぶやき

